

感染症情報 2月17日～23日

府下小児科197医療機関(堺市19)から

①感染性胃腸炎	995例(堺市	59例)
②溶連菌感染症	538例(堺市	86例)
③RSウイルス感染症	78例(堺市	6例)
④咽頭結膜熱	68例(堺市	7例)
⑤水痘	65例(堺市	0例)

府下インフルエンザ定点300医療機関(堺市29)から

インフルエンザ 3294例(堺市 354例)

が報告された。感染症報告数は前週比11.8%増の1,869件であった。

感染性胃腸炎は府下で前週と比較して13%増、堺市では11%減であった。溶連菌感染症は府下で12%増、堺市で66例→86例の30%増で、定点当たり3.47→4.53であった。RSウイルス感染症は府下で9%減、堺市で3例→6例であった。咽頭結膜熱が府下で1%減、堺市で8例→7例であった。水痘が府下で55%増、堺市で2例→0例であった。

インフルエンザの3294例は6%減、定点当たりは11.62→10.98であった。堺市は354例で3%減、定点当たりは12.55→12.21であった。

堺市教育委員会公表の27日正午現在の学年閉鎖は<西区>鳳小5年、平岡小4年、<北区>新金岡小4年、学級閉鎖は<堺区>市小5年、三国丘小1年、<中区>東百舌鳥小3・4年、久世小2・3年、<東区>日置荘小2・3年、登美丘南小6年、<西区>浜寺小1・5・6年、上野芝小2・6年、鳳小6年、鳳南小3・5年、向丘小1年、<南区>赤坂台小6年、<北区>五箇荘東小3・5年、新金岡小3年、金岡南小1年、中百舌鳥小5・6年、西百舌鳥小2・5年、<美原区>美原北小2年、八上小3年であった。

麻疹の報告はなかったが、風疹が大阪市で1例あり、年始からの府内累積報告数は3例となった。